

## 2026年度 前期教育計画

面接指導施設名		科学技術学園高等学校		
教科	科目	単位数	履修上の留意点	担当者
地理歴史科	世界史探究1	2	特になし	本校教員・スクーリング講師
指導目標				
地理総合や歴史総合で学んだ知識を活かしながら通史を通して各時代の特徴を学び、様々な資料から歴史に関する情報を適切に選び出し効果的にまとめる為の知識と技能を養う。世界を多角的に捉え、現代世界にどのような影響を及ぼしているのか考察する力を養う。				
教科書名	詳説 世界史		副教材等	本校作成学習書
面接指導 (スクーリング)	全実施時間数 6 時間		レポート添削指導	全 6 回
	標準面接時数 2 時間		メディア減免時数	1時間
定期試験	あり	年間(学期) 1 回	評価割合	定期試験 70% 添削課題 30%
評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1			
レポート添削課題				
回数	学習内容			提出期限
1	文明の誕生/古代オリエント文明とその周辺/南アジアの古代文明/中国の古代文明/南北アメリカ文明/中央ユーラシアー草原とオアシスの世界ー			5月10日
2	中国の動乱と変容/東アジアの文化圏の形成/仏教の成立と南アジアの統一国家/インド古典文化とヒンドゥー教の定着/東南アジア世界の形成と展開			5月25日
3	ローマと地中海支配/キリスト教の成立と発展/アラブの大征服とイスラーム政権の成立/ヨーロッパ世界の形成/イスラーム虚の伝播/西アジアの動向			6月10日
4	西ヨーロッパの封建社会とその展開/東ヨーロッパ世界の展開/西ヨーロッパ世界の変容/西ヨーロッパの中世文化			6月25日
5	アジア諸地域の自立化と宋/モンゴルの大帝国/アジア交易世界の興隆/ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容/オスマン帝国とサーヴィー朝/ムガル帝国の興隆/清代の中国と隣接諸地域			7月10日
6	ルネサンス/宗教改革/主権国家の成立/オランダ・イギリス・フランスの台頭/北欧・東欧の動向/科学革命と啓蒙思想			7月25日
面接指導(スクーリング)				
時間数	学習内容			実施日
1	アジア諸地域の自立化と宋/モンゴルの大帝国/アジア交易世界の興隆/ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容/オスマン帝国とサーヴィー朝/ムガル帝国の興隆/清代の中国と隣接諸地域			7月30日
2	ルネサンス/宗教改革/主権国家の成立/オランダ・イギリス・フランスの台頭/北欧・東欧の動向/科学革命と啓蒙思想			8月3日
メディア減免 視聴メディアおよび視聴項目				
配信回数	学習内容			視聴時期の目安
1	01.中央ユーラシアと東アジア世界			～5月10日
2	02.南アジア世界と東南アジア世界			～5月25日
3	03.西アジアと地中海周辺の世界形成			～6月10日
4	04.イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成			～6月25日
5	05.ヨーロッパ世界の変容と展開			～7月10日
6	06.大交易・大交流の時代			～7月25日
試験				
試験種別	試験範囲			試験日
本試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目			8/19 20
追試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目			8/25 26